



くじら山だより

令和 7 年 10 月号
NO 254



“くじら山”は「東伏見小学校通学区



ふれあいのまちづくり 住民懇談会」の愛称です

◆ ふれまちの『くじら山』です…2002年に設立 (ふれまち/東伏見小学校 通学地域) 2003年に活動開始だよ (🐳)



活動は東伏見小学校に関するお手伝い(こどもまつり、あいさつ運動、児童見守り、特別授業等) 毎月の防犯・防災パトロール、くじら山便り(月間広報紙)での情報発信と注意喚起、そして月 1 回の「ふれまち協議会」(第 2 土曜)を行っています。また、防犯パトロールでは現職の警察官や、西東京市危機管理課、社協の方にも参加して頂き、地域の安心・安全の輪が広がっています。これまで一貫して「地域のふれあいで、安心安全な街づくりのお手伝いをしましょう!!」という思いが、「くじら山」の活動理念です



◆ 『地域で児童を見守ろう!!』…「減らない児童虐待! 暴行罪は10年前の10倍に」(警察庁/こども家庭庁)

児童虐待事件の罪種別検挙件数の統計では、過去10年間で検挙総数が4.2倍となり、その内なんと暴行罪が10倍に、また強制わいせつ罪は9倍に。一方こども家庭庁の調査報告書では全国の児童相談所への児童虐待の相談件数が、**過去最多の225,509件**(2023年度)となり、1990年度の統計開始以来33年連続増加です。東京都には

現在12か所の児童相談所(当地域は小平が最寄)があり、右記のように、こども家庭庁では『もしかしたら虐待?』と思うような場合でも、**ためらわずに『189』(通話無料、匿名可能)に電話を!**と呼び掛けています。『こども家庭庁』の発足から2年半、同庁の目指すべき社会像は『**こどもまんなか社会**』としています。

改めて、地域での『こども』への寄添い活動や、安心できる『こども』の居場所づくりが、とても重要になりますね!



◆ 令和 7 年 10 月 11 日～20 日は、『全国地域安全運動週間』です

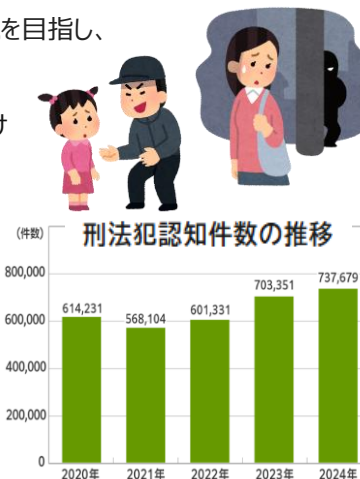
(政府広報オンラインより抜粋)

これは地域安全に関する団体と警察が安全な地域社会の実現を目指し、

昭和 52 年(1977 年)から毎年開催しているものです。

刑法犯の認知件数は、平成 15 年(2003 年)以降減少を続けてきましたが、令和 6 年(2024 年)には 73 万 7,679 件となり前年を上回りました。また、こどもや女性が被害者となる犯罪は後を絶たず、高齢者を狙った特殊詐欺の被害は申告な情勢が続くなど、犯罪に対して不安を抱く人が少なくない状況。

こうした事から地域の安心安全を守るために、主体的に且つ恒常的に地域安全活動に取り組む全国の地域住民と連携し行っている運動です。



みんなでつくる安心の街

2025年10月11日(土)～2025年10月20日(日)

全国地域安全運動

10月11日「安全安心なまちづくりの日」

様々な防犯ボランティア活動

青色回転灯等装備車の活躍

◆西東京市内での令和 7 年(1-8 月)での刑法犯発生状況

(警視庁 HP より)

令和 7 年の西東京市内の刑法犯事件の被害届け出件数(1~8 月累計)は、**779 件(前年同期比 +224)**です。

西東京市内 (779 件) 東伏見小・学区 (34 件/+1 件)

凶悪犯・暴行・脅迫等の粗暴犯(累計)	34 件 (+6)	0 件 (-2)
空き巣等の侵入窃盗(累計)	18 件 (+10)	2 件 (+2)
自転車盗・万引きなどの非侵入窃盗(累計)	★576 件 (+182)	25 件 (+1)
詐欺などのその他の犯罪(累計)	148 件 (+23)	7 件 (±0)



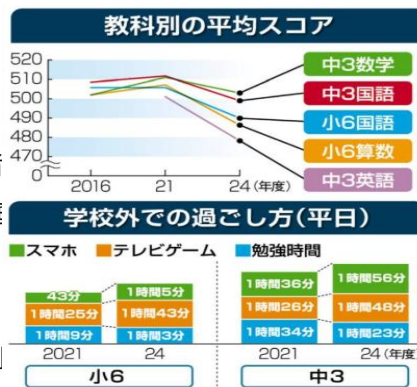
西東京市内における刑法犯事件で最も多いものは『自転車盗』です。特に、自宅敷地内での無施錠自転車が狙われています。

東伏見小通学区内では、**富士町 4 丁目での詐欺、万引きに加えて、東伏見 3 丁目での自転車盗が多く**注意が必要です。

最近では、**電動アシスト自転車のバッテリー盗難**が増加傾向ですので、自宅内で保管するなど注意と工夫が必要です。

◆子どもの学力低下・・・'24 年度調査で判明 (文部科学省 HP より)

2024 年度「経年変化分析調査」の結果、小 6・中 3 の学力低下が確認されました。この結果に千葉大教育学部の藤川教授は「この背景として家庭と学校双方の教育力の低下」を指摘。「家庭については、家計の悪化が保護者の働く時間の増加に繋がり、子どもとの共有時間の短縮が、結果として家庭での勉強時間の減少に繋がっているのでは」と。また「学校においては、教員不足により現場が疲弊している。副校長先生らも授業に駆り出している状況では、一人一人を丁寧に指導できるわけもなく、学力の向上は困難だ」と指摘。「教員の処遇改善にもようやく動き出したが、公教育の危機を乗り越えるには、国を挙げた取り組みが必要」と訴えます。



◆『国勢調査』を利用した不審電話に注意しましょう！！ …… (国民生活センターより)

5 年に 1 度の国勢調査の調査票の配布が 9 月 20 日から始まりました。国民生活センターでは、調査をかたて電話や訪問で個人情報を引き出そうとする手口が見られるとして注意喚起をしています。既に「国勢調査です。答えなければ 2 時間後に電話が使えなくなる」等また、「回答すると記念品がもらえる」等のメールに関しての問合せが同センターにありました。



正式な国政調査員は調査員証を携帯し世帯主の資産状況等を聞く事はないので、不審に思ったら直ぐに警察に相談しましょう。

◆『骨活』と『速筋活』ってご存じですか？ …… 「骨活と速筋のススメ」 (著者 太田博明氏/医師)参照

介護が必要になる原因としてあげられるのが「骨折・転倒」です。そこでこの予防として「骨活」と「速筋活」があります。「骨活」は骨密度を高めて骨を丈夫に保つ取り組みで、「速筋活」は加齢で減少しやすい「速筋」と呼ばれる筋肉を鍛え転びそうになった時に体を支える瞬発力を保つ方法です。先ず大切なのは食事 です。食事は、バランスの良い食事を 3 食とる事と適度に太陽の光を浴びる事。次に、運動は膝への負担の少ない「椅子スクワット」と「片足立ち」がおススメ。椅子スクワットは「椅子から立ち上がる・座る」を 10 回ほど繰り返します。片足立ちはテーブルに手を添えて片足を 5 cm ほど上げて 1 分間維持。左右の足で 3 回ずつ行います。先ずは、無理なく少しずつ続けてみてはいかがでしょうか ^ ^



※「くじら山」懇談会は、毎月第 2 土曜日 午後 1 時～ 東伏見小学校 2 階 会議室にて行っています。

地域ボランティアにご興味のある方は、ぜひお越しください ^ ^

問い合わせ先 「くじら山」東伏見小学校通学区ふれまち住民懇談会

世話人代表 横井 敏昭

事業事務局：社会福祉法人西東京市社会福祉協議会

〒188-0011 西東京市田無町 5-5-12 田無総合福祉センター

Tel: 042-497-5180 Fax: 042-466-3555

